

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	科学技術英語 I											
科目基礎情報																	
科目番号		0074		科目区分		専門 / 必修											
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1											
開設学科		電気電子システム工学科		対象学年		4											
開設期		後期		週時間数		2											
教科書/教材		自作プリント															
担当教員		平井 誠															
到達目標																	
(科目コード：21346、英語名：English for Science and Technology I) 授業計画の週は回と読替えること この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を、到達目標、評価の重み、学習・教育目標との関連の順で次に示す。①電気回路の基本性質とその構成要素について修得する。25% (d1)、②直流回路および交流回路について修得する。25% (d1)、③共振回路について修得する。25% (d1)、④ダイオードについて修得する。25% (d1)																	
ルーブリック																	
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安		未到達レベルの目安										
評価項目1	電気回路の基本性質とその構成要素について詳細に理解できる。		電気回路の基本性質とその構成要素について理解できる。		電気回路の基本性質とその構成要素について概ね理解できる。		左記に達していない。										
評価項目2	直流回路および交流回路について詳細に理解できる。		直流回路および交流回路について理解できる。		直流回路および交流回路について概ね理解できる。		左記に達していない。										
評価項目3	共振回路について詳細に理解できる。		共振回路について理解できる。		共振回路について概ね理解できる。		左記に達していない。										
評価項目4	ダイオードについて詳細に理解できる。		ダイオードについて理解できる。		ダイオードについて概ね理解できる。		左記に達していない。										
学科の到達目標項目との関係																	
教育方法等																	
概要	電気工学や電子工学の分野で仕事をする上において、他の工学分野同様に英語力は必要不可欠である。この授業では、広い観点から精選された電気回路および電子回路に関する優れた問題に取り組み、基礎科目を通して英語表現に対する理解を深める。 ○関連する科目：電気回路 I（前年度履修）、電子回路 I（前年度履修）、科学技術英語 II（次年度履修）																
授業の進め方・方法	演習を通して、英語表現を理解する。毎週、演習用のプリントを配布する。また、毎回の授業の後半には多読を実施する。																
注意点	数学および英語の基礎が必要である。また、これまで学んできた電気回路・電子回路を再度勉強しておくことが必要である。また、積極的な授業参加を希望する。																
授業の属性・履修上の区分																	
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業											
授業計画																	
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標												
		1週	基本性質および回路構成要素		基本性質および回路構成要素について理解できる。												

